

質 疑 回 答 書

工事名 生駒橋外1橋修繕工事

質疑番号	図面番号	質 疑	回 答
1		3号代価表内の「ポリマーセメントモルタル NCショットM 25kg袋 標準使用量1925kg/m ³ 」の使用量の求め方は「0.04m ³ ×1925kg/m ³ 」と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	「ポリマーセメントモルタル NCショットM 25kg袋 標準使用量1925kg/m ³ 」は質問の式にロス率を計上しております。
2		5号代価表内の「橋梁用ひび割れ補修材 BLグラウトエポキシ樹脂系注入材 5kg」・「一般建築用塗料 1液形エポキシ樹脂シーラー F☆☆☆☆ 透明」の数量算出方法は、「橋梁用ひび割れ補修材BLグラウトエポキシ樹脂系注入材 5kg」はロス率込みの数量が0.03kgで消化。また、「一般建築用塗料 1液形エポキシ樹脂シーラー F☆☆☆☆ 透明」の数量は0.03にロス率(0.037)を掛け合わせた数量でしょうか。もし違う場合数量の算出方法をご教示ください。	「橋梁用ひび割れ補修材 BLグラウトエポキシ樹脂系注入材 5kg」はお見込みのとおりです。「一般建築用塗料 1液形エポキシ樹脂シーラー F☆☆☆☆ 透明」は長さ×幅×厚さ×単位質量×ロス率としております。
3		7号代価表内の「表面含浸材・保護材 シラン系表面含浸材 アクアシール1400シラン・シロキサン系 表面含浸材」の1m ² 当りの含浸材使用量は何kgとして積算されていますか。ご教示ください。また公表できない場合、算出方法または考え方をご教示ください。	アクアシール1400の標準使用量としております。
4		18号代価表「現場溶接 突き合わせ溶接(すみ肉脚長6mm換算値)」は現場溶接すみ肉脚長6mmの施工パッケージで積算されましたか。もし違うなら出典等をご教示ください。	お見込みのとおりです。
5		29・30号代価表「床版補強足場 タイプ-A1 総月数1.5月 吊足場(桁高h<1.5)」・「床版補強足場 タイプ-B 総月数1.5月 両面朝顔」の環境補正・極小面積補正はどのように積算されていますか。ご教示ください。	「床版補強足場 タイプ-A1 総月数1.5月 吊足場(桁高h<1.5)」の環境補正は「足場を設置する橋梁路面からの足場材を搬入・搬出を必要とする場合」です。極小面積補正は「なし」です。「床版補強足場 タイプ-B 総月数1.5月 両面朝顔」の環境補正は「一般用地内・河川高水敷部等」です。極小面積補正は「なし」です。
6		34号代価表「足場工(橋脚回り足場)タイプ-F 供用日数45日」の防護の種類は何を見込んで積算されていますか。ご教示ください。	「足場工(橋脚回り足場)タイプ-F 供用日数45日」の防護の種類は「床面部:シート張防護、手摺部:板張防護、手摺部:シート張防護」です。
7		第49号代価表内の「廃プラスチック(塗膜)」は経費計算に影響を及ぼす処分費でしょうか。それとも通常の経費計算で積算されていますか。ご教示ください。	処分費は処分費の経費として積算しております。